

# 一般質問通告書

平成29年 恵庭市議会 第1回定例会において次の一般質問を行うので、  
会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年2月22日

恵庭市議会議員 野沢 宏紀

恵庭市議会議長 様

		ページ 1～1
	一問一答(有)	質問所要時間 (60分)
大項目	地域経済活性化と子育て支援について	
小項目	質問の要旨	
地域経済の活性化について	「平成28年度中小企業経営改善調査」の結果について、その認識をお伺い致します。 また、経営基盤の安定のために、今後どのような取り組みを考えているのか、お伺い致します。	
新工業団地について 「えにわかサポート事業」について	新工業団地について、具体的な考え方を伺い致します。 「えにわかサポート事業」については、今後の子育て支援の更なる充実と地域経済の活性化のため、各機関、各団体等との連携を強化し事業展開を図るべき、と考えますが、お伺い致します。	
大項目	住宅行政について	
小項目	質問の要旨	
市営住宅について	柏陽・恵央団地建替事業について、一体的な建替基本構想の考え方についてお伺い致します。 管理全般のあり方（PPP 導入等）について具体的な取り組み年度をお伺い致します。また、現状の入居等の方法について、どの様に改善されるのか、お伺い致します。市営住宅運営委員会のあり方については、その検討状況と今後の方向性についてお伺い致します。	
大項目	教育行政について	
小項目	質問の要旨	
国際理解教育について	国際理解教育の現状と今後の取り組み方についてお伺い致します。	

\*議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入してください。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



# 一般質問通告書

平成29年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成 29年 2月 22日

恵庭市議会議員 岩井 利海

恵庭市議会議長  
伊藤 雅暢 様

		ページ ( 2 - 1 )
		質問所要時間 (65分)
一問一答	(有) 無	
大項目	一般行政・教育行政	
小項目	質問の要旨	
総合評価落札方式について	1 総合評価落札方式の、以下についてお伺いします。 (1) 総合評価落札方式導入に至る経緯と必要性について (2) 現行の落札方式との違いと、新方式に期待される成果について (3) 総合評価落札方式の基本的流れと、適用時期について	
観光拠点の在り方と方向性について	2 花の拠点と道と川の駅の、以下についてお伺いをします。 (1) 花の拠点と道と川の駅全体の運営主体について、いつまでにどのような考え方で進めていくのか (2) 現「かのな」跡地の利用について (3) 新「かのな」の運営(運用)形態について (4) ガーデンエリアの考え方とイメージについて (5) 花の拠点整備事業における、29年度予算の執行予定について	
公共施設のアスベストについて	3 昨年行われた、学校施設を始め各公共施設のアスベストの点検結果と、今後の整備の方向性についてお伺いします。	

※ 議会申し合わせ事項 14条(抜粋)

- 1 理事者から十分な答弁が得られるよう、出来るだけ具体的に記入してください。
- 2 通告に無い事項の質問は出来ません。



大 項 目	一 般 行 政 ・ 教 育 行 政
小 項 目	質 問 の 要 旨
<p>恵庭市中小企業経営改善調査報告書について</p>	<p>4 平成28年度に実施された「恵庭市中小企業経営改善調査報告書」の、以下についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 調査の目的と調査対象について</li> <li>(2) 調査方法と回収状況について</li> <li>(3) 調査結果の概要と、調査結果を踏まえた今後の活用方法について</li> </ul>

# 一 般 質 問 通 告 書

平成29年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年2月22日

恵庭市議会議員 市川 慎二

恵庭市議会議長 伊藤 雅暢 様

ページ 2 ~ 1

	一 問 一 答 (有・無)	質 問 所 要 時 間 ( 6 5 分)
大 項 目	一般行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
1.子どもが健やかに育つ施策と環境づくりについて	<p>学校の授業が終わった後に遊び・生活の場として過ごす学童クラブについては、各市町村により違いがあります。本市では、平成27年度から対象年齢の拡大や開設時間の延長など保護者ニーズにあったサービスの拡大を図ってきております。このような中、平成29年度は、「切れ目のない支援」とともに、充実を図るとのことではありますが、親たちが安心して預けられ、子ども達が健全に育つ環境づくりに取り組むことが必要と思います。</p> <p>又、先般の道の調査によると子育て世帯の2割の家計が赤字になっているとの状況を鑑みれば、身近な地域に子ども達を支える居場所が必要と思います。</p> <p>これらを踏まえ、以下の点についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学童クラブの運営指針と育成支援について</li> <li>2 本市に於ける学童クラブの運営状況について</li> <li>3 学童クラブの課題と今後の方向性（展望）について</li> <li>4 新たな子ども達の居場所づくりについて</li> </ol>	

※議会申合せ事項第14条（抜粋）

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 市川 慎二	ページ 2 ~ 2
大項目	一般行政について	
小項目	質問の要旨	
2.ごみ焼却施設について	<p>平成32年度の稼働開始にむけ、本年度より本格的に整備が進む中、様々な課題を乗り越えていかなければならないと思います。これらを踏まえ、以下の点についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 本年度予定される整備について</li> <li>2 ごみ焼却施設の分別について</li> <li>3 周辺対策の取り組み状況と今後の対応について</li> <li>4 環境調査の結果と今後の対応について</li> <li>5 周辺地域を含めた協議会のあり方について</li> </ol>	
3. JR 島松駅について	<p>JR 島松駅のバリアフリー化は、平成32年度までにという国の方針があります。このような中、現在北海道運輸局・JR 北海道・恵庭市の三者による打ち合わせが実現しており、今後も継続し情報提供を図っていくとのことではありますが、尚一層の粘り強い協議が必要と思います。</p> <p>これらを踏まえ、以下の点についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成28年度の協議経過等について</li> <li>2 JR 島松駅周辺再整備計画について</li> <li>3 バリアフリー化未対応に対する取り組みについて</li> </ol>	

# 一 般 質 問 通 告 書

平成29年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年 2月22日

恵庭市議会議員 早坂貴敏

恵庭市議会議長 伊藤雅暢 様

ページ 2～1

	一 問 一 答 (有・無)	質 問 所 要 時 間 (65分)
大 項 目	教育行政	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
土曜授業の推進について	<p>これまで柏陽中学校を中心に行われてきた土曜授業が平成28年度から市内小中学校13校すべてで行われることになり、原田市長、穂積教育長をはじめ教育関係者の皆様に大変感謝しており、今後の発展に大きな期待を込めてご質問いたします。</p> <p>①改めて土曜授業を全校に導入した経緯についてお伺いします。</p> <p>②平成28年度の実施状況についてお伺いします。</p> <p>③成果と課題をどのように分析されているかお伺いします。</p> <p>④平成29年度の展望についてどのようにお考えがあるかお伺いします。</p>	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 早坂貴敏	ページ 2～2
大項目	教育行政	
小項目	質問の要旨	
通級指導教室の実施状況について	<p>平成28年度から比較的軽度の障がいがある児童・生徒に対して、障がいの状態に応じた特別な指導を行うために通級指導教室を行っておりますが、以下の点についてご質問します。</p> <p>①改めて通級指導教室の導入に至る経緯についてお伺いします。</p> <p>②通級指導教室は、本市独自の取り組みとして巡回方式を行っておりますが、その検証についてお伺いします。</p> <p>③通級指導教室の課題と今後の展望についてどのようにお考えかお伺いします。</p> <p>④恵み野小学校で行われている、ことばの教室の実施状況についてお伺いします。</p>	
大項目	保育行政	
小項目	質問の要旨	
幼児教育の無償化について	<p>幼稚園・保育園等における保育料については、国の基準から恵庭市独自の軽減が行われているところですが、本市における幼児教育無償化の推進についてご質問いたします。</p> <p>①幼児教育無償化の考え方についてお伺いします。</p> <p>②本市で実施している無償化施策についてお伺いします。</p> <p>③今後の展望についてどのようにお考えかお伺いします。</p>	

# 一 般 質 問 通 告 書

平成29年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年2月22日

恵庭市議会議員 鷺田政博

恵庭市議会議長 伊藤雅暢 様

ページ 3～1

	一問一答 (有・無)	質問所要時間 (65分)
大項目	一般行政について	
小項目	質問の要旨	
10年後を見据えた除雪体制について	<p>建設業は従前より「きつい、汚い、給料が安い」といったイメージが強く、敬遠されがちな職種である一方、私たち市民が安心した生活を送るうえで必要なインフラや住宅などの社会資本の新設や維持、修繕といった社会に必要不可欠な重要な職業であります。</p> <p>近年、労務単価の見直しや公共工事における社会保障加入の条件付与など以前に比べその労働環境整備がなされてはいるものの、従前のイメージの払しょくには至っておらず、特に若年者労働者の確保に苦慮する状況であり技術の継承が困難になってきております。</p> <p>そういった中、近年の自然災害の頻発化に立ち向かうべく国は国土強靱化基本計画を策定し、平成27年3月には北海道が地域計画を策定しております。さらに国は地域計画策定ガイドラインを示し、市区町村にも策定を促し、支援も行っております。</p> <p>そこで以下についてお伺いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 強靱化地域計画の策定の必要性について</li> <li>2. 北海道内における強靱化地域計画の策定状況について</li> </ol>	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。





	氏名 鷺田政博	ページ 2～3
大項目	一般行政について	
小項目	質問の要旨	
基線跨線橋架替事業について	<p>3. 除雪マップの作成と活用について</p> <p>4. 現状の除雪に対する請負額の考え方について</p> <p>基線跨線橋の架替事業が現在、北海道で進められています。</p> <p>この事業は、特に黄金地域に住み和光小学校に通う児童の安全確保のため大変重要な事業であり、円滑な事業実施が市民の強い思いであると考えております。</p> <p>そこで以下についてお伺いいたします。</p> <p>1. この事業の進捗状況について</p> <p>2. 円滑な事業実施に向けた課題と当市の係わりについて</p> <p>3. 工事期間中の通学路の安全確保について</p>	
地球温暖化対策の取組について	<p>恵庭市全体での温室効果ガス削減に向け市民・事業者が行う活動を支援するための計画として、「恵庭市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」が平成28年度から5年間の計画として策定され現在進行中であります。</p> <p>そこで以下についてお伺いいたします。</p> <p>1. 平成26年に策定された「スマートEガーデンえにわプラン」との関係性について</p> <p>2. 市民に対する支援等について</p> <p>3. 事業者に対する支援等に向けた考え方について</p>	

	氏名 鷺田政博	ページ 3～3
大項目	教育行政について	
小項目	質問の要旨	
学校施設整備計画について	<p>昨年3月に新しい学校施設整備計画と恵庭市公共施設等総合計画が示され、前議会において公共施設等総合計画実施計画（素案）が示されました。</p> <p>学校施設整備に係る国の補助採択等により、その予算の確保が一転する場合があるなど担当職員が努力し、違う財源の確保を図り学校施設整備計画に沿うよう実施がなされているものと考えております。</p> <p>そこで以下についてお伺いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各小中学校におけるトイレ改修工事の進捗について</li> <li>2. 教員住宅恵庭2号棟および福住書庫の解体時期について</li> <li>3. 恵庭小学校の大規模改修の進め方について</li> <li>4. 学校施設ボイラーの石綿含有断熱材が使用されている煙突に対する本市及び近隣市の対応について</li> </ol>	

# 一 般 質 問 通 告 書

平成29年恵庭市議会第1回定例会において、次の一般質問を行なうので会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年2月22日

恵庭市議会議員 笹松京次郎

恵庭市議会議長 伊藤雅暢 様

ページ 3～1

	一問一答 (有)	質問所要時間 (65分)
大項目	市長の政治姿勢について	
小項目	質 問 の 要 旨	
行政組織の運営マネジメントについて	<p>原田市長は、予算編成にあたり、平成27年度は、これまでの10年とこれからの10年をつなぐ節目の予算、厳しい財政状況の中であって、事業の選択と集中に努め、重点施策を中心に「恵庭の未来を切り拓く予算」。</p> <p>平成28年度は、恵庭の可能性を引出し、さらに魅力を高める新総合計画によるまちづくりの最初の予算となる「新総合計画が走り出す予算」。</p> <p>平成29年度は、「総合計画、総合戦略、まちづくり拠点整備事業を強力に推し進めることで恵庭市の発展を実現する重要な予算である」と意欲的に取り組まれています。一昨年には、第5期恵庭市総合計画基本構想、基本計画、それらを補完する各種所管部の推進計画が同時に提出されました。</p> <p>このことは、行政運営の自主自立を求めた地方分権推進法が出来て20年になりますが原田市政の大きな成果と思います。</p> <p>今まさに、住民福祉の増進、地域の活力と豊かさの創出には、洞察力と決断力が求められると考えています。</p> <p>私は、組織運営の在り方については何度か質問をさせていただきました。</p>	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 笹松京次郎	ページ 3～2
大項目	市長の政治姿勢について	
小項目	質問の要旨	
行政組織の運営マネジメントについて	<p>あらためて、時代に即した地方自治体の適正運営の在り方については、多様性、緊急性、計画性が求められると考えています。認識の共有化を図りたく、5年間で取り組む行政改革を網羅し、課題や達成目標、取り組み内容などをまとめた、第5次、第6次行政改革推進計画の評価と今後の取り組みについてを中心にお伺いします。</p> <p>1点目は、市長は、昨年年第2回定例会では、行政報告で組織マネジメントの推進について述べていますが必要性など具体的な取り組みについてお伺いを致します。</p> <p>2点目は、行政運営上の事務事業の総量についての抜本的な検証経緯、把握、改善はどのようなシステムで行われているのかお伺いします。</p> <p>3点目は、今、定例会でも議案として、職員の育児休業等に関する条例等が提出されています。</p> <p>また、国では「働き方改革実現会議」の議論が始められています。それらの事による今後の本市の影響など取り組み体制についてお伺いします。</p> <p>なお、関係参照資料は、市政執行方針、第5次第6次恵庭市行政改革推進計画、第5期総合計画、総合戦略、地方創生、恵庭市PPPに関する基本方針、恵庭市第2次定員管理計画、行政評価制度、恵庭市公共施設等総合管理計画、人事評価制度等です。</p>	

	氏名 笹松京次郎	ページ 3～3
大項目	建設行政について	
小項目	質問の要旨	
公営住宅の整備計画について	<p>本市の公営住宅の用途廃止、建替え、個別改善の方向性については、平成22年に策定した「恵庭市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、ストックの効率的かつ円滑な更新を行い長寿命化改善の実施について計画的に進められています。今後については、「恵庭市公共施設等総合管理計画」を踏まえて、平成28年度に見直しを行う長寿命化計画の中で検討していくと以前答弁されています。また、先の常任委員会で示された「恵庭市住生活基本計画」の策定状況について報告がされています。その中で、住宅施策の展開「住環境形成」魅力ある住環境づくりでは、「市営住宅建て替えに合わせた地域拠点施設の併設」また、「産業活性化」民間活力導入の推進が示されています。</p> <p>また、公営住宅の整備を図ると共に地域の多様な行政課題の解決が求められていると考えています。現状の長寿命化計画への取組みの基本方針についてお伺いします。</p> <p>1点目は、長寿命化に向けて、どのような実態調査が計画されているのかお伺いします。</p> <p>2点目は、民間の資金・ノウハウを活用した公営住宅整備の推進について現状どのような方式で取り組まれているのかお伺いします。</p>	

# 一般質問通告書

平成29年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行いますので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年2月22日

恵庭市議会議員 前田 孝 雄

恵庭市議会議長 伊藤 雅 暢 様

ページ (2-1)

	一問一答 (有)	質問所要時間 (50分)
大項目	一般行政	
小項目	質問の要旨	
花の拠点整備事業について	<p>原田市長の市政は、市民と「協働」によるまちづくりを目指し、平成26年1月「恵庭市まちづくり基本条例」を施行し3年が経ちましたが、市民活動センターの設置を含め着実に推進されていることに大変評価をしております。そんな中、来年度から道と川の駅周辺の「花の拠点整備事業」が本格的に始動し、名実共に花のまち恵庭への試金石になるものと大きな期待をしている所であります。</p> <p>この協働によるまちづくりに賛同し、2年前に「恵庭一万本桜植樹市民の会」が市民の手により立ち上がり、私もその関係者の一人として市の政策を理解した上で、花の拠点整備事業と連携しながら民間の手で何かお手伝い出来ないものかと考えている所であります。そこで、次の2点についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 花の拠点整備事業は、管理運営主体を民間活力の導入による整備・運営をする事を含め検討されていると聞いておりますが、その選定要領と今後の業務予定についてお伺いします。</li> <li>2 恵庭市観光振興計画の中では「魅力ある観光地づくり」として「桜並木の観光資源化」を挙げておりますが、「恵庭一万本桜植樹市民の会」は漁川河川敷地一帯を「桜の名所」づくりとして考え、昨年、試験植樹もおこなっており、「花の拠点」においても構想の中に位置づけてほしいと考えておりますが、市の考えについてお伺いします。</li> </ol>	

※ 議会申し合わせ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



大 項 目	教 育 行 政
小 項 目	質 問 の 要 旨
1 恵庭市立小学校の教員及び児童数について	<p>(1) 学校通学区域規則の一部見直しや配置する教員数により是正を図り、小学校の教育活動を進めておりますが、和光小学校の教員の加配措置は他校の1・2名に比べ4名と多く、また、教員1名の児童数の割合は28名と他校に比べ3～7名多い現状ですが、教員の負担や児童の教育の公平性について市の考えをお伺いします。</p> <p>(2) 和光小学校全校生徒約980名と他校に比べ突出し、運動会や文化祭等の行事における施設の手狭感をご父兄から耳にしますが、どの様に認識されているのかお伺いします。</p>
2 平成27年度全国体力調査結果について	<p>子どもの体力が低下している状況に鑑み、小学校5学年・中学校2学年を対象に全国体力調査が行われましたが、小学校低学年から様々な運動に興味を持たせ、運動が好きになる取り組みが重要とされております。そこで「走る・跳ぶ・投げる能力」の基礎体力と「運動に対する意識」についてお伺いします。</p> <p>(1) 8校の小学校で運動に興味を持たせ「走る・跳ぶ・投げる能力」を向上させるための取り組みについてお伺いします。</p> <p>(2) 小学校(男子)で50m走・立ち幅跳び・ボール投げが全国・全道平均と比べ「ほぼ同程度又はやや上回る」でしたが、中学校の調査では逆に「ほぼ同程度又はやや下回る」となった要因をどの様に分析されているのかお伺いします。</p> <p>(3) 小・中学校共通して、「運動は大切」と認識している児童は全国・全道平均より高いにも関わらず「運動が好き」「運動が得意」「体力に自信がある」は全国・全道平均より低い傾向に有る事についてどの様に分析されているのかお伺いします。</p>

# 一 般 質 問 通 告 書

平成29年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年2月22日

恵庭市議会議員 榎本敦尚

恵庭市議会議長 様

		ページ	3~1
		一問一答 (有・無)	質問所要時間 (50分)
大項目	一般行政について		
小項目	質問の要旨		
(仮) 緑と語らいの広場複合施設整備事業について	<p>当該施設は、恵庭駅周辺の賑わい創出と公共施設の集約を民間施設の誘致により図ろうとするもので、公共施設の整備としてはこれまでにない新たな手法により公共的機能と民間機能を集約した複合施設となります。</p> <p>市としても初めての手法による整備であり、また長期の契約となることから様々な課題が想定されます。</p> <p>については、次の点について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業内容及び事業者</li> <li>2. 民間施設の長期的、継続的な運営の担保と保証</li> <li>3. 賃借料及び維持管理費用</li> </ol>		

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。





	氏名 榎本 敦尚	ページ 3～2
大 項 目	一般行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
「花の拠点」整備事業について	<p>恵庭市は、道都札幌市と空の玄関千歳市との中間に位置し、生活・交通の利便性や自然環境に恵まれた街です。</p> <p>市は、これまでこの恵まれた地域の特殊性をいかし、街づくりの柱に「花」をテーマに様々な取り組みを進めてきました。また、市民の自発的な取り組みとしてオープンガーデンなど市民レベルでも「花のまち」を発信してきました。</p> <p>しかし、観光という点では交通の便の良さが逆に通過する街となっており、滞在型の観光への転換が課題となっていました。</p> <p>この度の、「花の拠点」整備はこの滞在型観光の中核として期待されるものです。</p> <p>については、整備にあたっての課題について次により伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現在の進捗状況について</li> <li>2. センターハウスの基本的な考え方と具体的な内容について</li> <li>3. 施設全体の管理者と個別収益事業者との関係について</li> </ol>	

	氏名 榎本 敦 尚	ページ 3～3
大 項 目	教育行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
恵庭市大学奨学金支給制度について	<p>本制度は、市内在住の篤志家の方からいただいた寄付金を原資に「恵庭市未来人材応援基金」を設置し、平成29年度大学入学者から約15年間、給付型の奨学金として実施していこうとするものです。</p> <p>現在、多くの奨学金は一部を除き返済の必要なものがほとんどであり、近年の社会経済状況から若者の就労形態が不安定な非正規という状況が増え、奨学金の返済ができないといった若者が増え社会問題となっています。</p> <p>国においても返済不要の奨学金制度を検討しているようですが、対象が一部に限定されるなどまだまだ不十分な状況です。</p> <p>この度、市が実施する奨学金制度は、篤志によりいただいた寄付金が基となったとはいえ、全国的にも先駆的であり恵庭市として若者に対する教育の支援、子育て支援に取り組む姿勢を示す画期的な制度です。</p> <p>この貴重な篤志に応えるためにも、勉学に意欲がありながらも経済的理由により就学困難な若者に安心して学業に専念できるよう市としてこの制度を継続していくべきと考えますがご所見を伺います。</p>	

# 一般質問通告書

平成29年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成29年 2月22日

恵庭市議会議員 柏野 大介

恵庭市議会議長 様

ページ 2～1

	一問一答 (有)	質問所要時間 (50分)
大項目	1. 人口減少時代の都市計画について	
小項目	質問の要旨	
(1) コンパクトで持続可能なまちづくりについて	<p>恵庭市では、平成23年に策定された都市計画マスタープランにおいて、将来の人口減少を見据え、コンパクトなまちづくりを掲げました。</p> <p>国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、恵庭市は他市町村と比べ、人口の減少幅は小さいものの、年齢構成の変化も合わせ、将来の税収減が予想されています。</p> <p>こうした中で、公共施設等総合管理計画では公共施設面積の11%削減を掲げており、その統廃合にあたっては小学校区や道路・河川などで区切られたエリアなどを単位として進めるとしています。</p> <p>しかしながら、まちの将来像を描く上では、公共施設の再配置にとどまらず、市街化区域内の民間が保有する大規模未利用地、低利用地なども含め、考えていく必要があると思います。</p> <p>国は都市再生特別措置法等を改正し、行政だけではなく、住民、民間事業者が一体になったコンパクトなまちづくりを推進しています。</p> <p>人口減少を見据え、恵庭市としてもこれまでの都市計画施設に限らない、医療機関、商業施設、交通網、宿泊施設などを含めた立地適正化計画を策定すべきだと思いますが、ご所見を伺います。</p>	
(2) 市街化区域内のDIDについて	<p>まちの将来像を描く上で、人口密度などにより詳細な分析が必要だと思います。基準地域メッシュを16分割した1/4地域メッシュでみたときに、DID(人口集中地区)とされる4000人/k㎡を超えるのは市街化区域の中でどの程度の割合を占めているのか伺います。</p>	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 柏野 大介	ページ 2～2
大 項 目	2. 多様な市民の声が届く市民参加のまちづくりについて	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
(1) 無作為抽出による住民協議会について	<p>恵庭市では、平成20年に策定された「協働のまちづくり指針」や平成25年に策定された「恵庭市まちづくり基本条例」などにに基づき、市民との協働によるまちづくりに取り組んできました。</p> <p>しかしながら、ここ数年のパブリックコメントを見ると非常に低調であり、審議会での委員の発言も、会議によってはあまり活発ではないように思います。</p> <p>審議会やパブリックコメントという市民参加の手法の限界があきらかになりつつある一方、他の市町村を見ると、無作為抽出の市民による住民協議会、市民討議会という手法によって、サイレントマジョリティの意見をくみ取ろうとする取り組みが行われています。</p> <p>これは単に意見表明の機会を付与するということにとどまらず、市民の主体的な参加を促すという点でも非常に画期的な取り組みだと思えます。</p> <p>「市民が主役のマチ」をつくる上で、こうした手法を取り入れる考えはないか伺います。</p>	

# 一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 恵庭市議会第 1 回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 29 年 2 月 22 日

恵庭市議会議員 藤田 俊輔

恵庭市議会議長 伊 藤 雅 暢 様

ページ 3~1

	一 問 一 答 ( 有 )	質 問 所 要 時 間 ( 5 0 分 )
大 項 目	1 花の拠点整備事業について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
	<p>昨年 の 第 3 回 定 例 市 議 会 で 質 問 し た と こ ろ で あ り ま す が 、 検 討 中 と い う 答 弁 が ほ と ん ど で し た 。 新 年 度 予 算 に は 、 拠 点 整 備 事 業 費 約 3 億 4600 万 円 を 計 上 し 、 セ ン タ ー ハ ウ ス の 改 修 設 計 、 花 の 拠 点 実 施 設 計 な ど を 行 う と い う こ と で あ り ま す 。 そ こ で 以 下 の 点 に つ い て 改 め て お 伺 い し ま す 。</p>	
1 管理方式について	<p>エ リ ア 全 体 を 一 括 管 理 方 式 に す る と い う こ と で す が 、 委 託 業 者 は ど う い っ た 企 業 ・ 団 体 を 考 え て い る の か 。</p>	
2 保健センターの活用について	<p>保 健 セ ン タ ー の 活 用 計 画 は そ の 後 、 ど の よ う に な っ て い る の か 。</p>	
3 収支見通しについて	<p>収 支 見 通 し は ど の よ う に な っ て い る の か 、 ま た 、 維 持 管 理 費 、 入 場 料 、 か の な の 賃 料 も ど う な っ て い る の か 、 合 わ せ て お 伺 い し ま す 。</p>	

※議会申合せ事項第 1 4 条 (抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 藤田 俊輔	ページ 3～2
大 項 目	2 学童クラブについて	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
1 民間委託について	平成 29 年度から島松学童クラブを試験的に民間委託するという ことですが、なぜ、民間委託を導入するかをお伺いします。	
2 学童クラブ利用料について	現在、学童クラブを利用する家庭では、父母会費も含めて最大 で月約9000円が利用料としてかかっており、家庭への経済的負 担は大きいものとなっています。利用料は引き下げるべきだと 考えますが、ご所見をお伺いします。	
3 指導員の待遇について	現在、学童クラブの指導員の給与は年収約170万円にとどまって おり、これでは、指導員の給与のみで、生計を立てることは難 しい状況だと考えます。一昨年増額したばかりですが、指導員 の処遇を改善していくことは、今後の学童保育の未来を考える うえでも必須の課題であります。一層の改善をすべきと考えま すが、ご所見をお伺いします。	

	氏名 藤田 俊輔	ページ 3～3
大 項 目	3 保育行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
1 保育料について	<p>恵庭市の保育料は、29年度も値上げすることになっており、値上げされれば、近隣自治体の中で最も高い保育料になります。29年度は、前年度に引き続き1号は軽減措置を取るということですが、2号・3号認定についても値上げではなく、引き下げるべきだと考えますが、所見をお伺いします。</p>	
2 保育所の申込状況について	<p>全国的に待機児童が増えている状況にあります。恵庭市の申込状況はどうなっているのか、お伺いします。</p>	